



海外巡回健康相談ーベトナム、ハノイ (2019/1/7-10)

1) ハノイの巡回健康相談を実施(1/8,9)

2018年度の第7回海外巡回健康相談はベトナムの首都、ハノイ。ベトナムは面積およそ33万平方キロ(日本の約9割)、人口約9,370万人、日系企業拠点数約1,800、在留邦人数約17,000名。(外務省ホームページ、海外在留邦人数調査統計H30より) JOMFの巡回歯科チームは1月8日(火)、9日(水)の2日間で4つの日本人幼稚園[ひまわり幼稚園、桜モンテッソーリ子供の家、さくらHoaAnhDao幼稚園、なかよし幼稚園]を巡回し約200名の子どもたちの歯科健診を実施した。



ベトナム巡回実績

都市	場所	スケジュール	医師	参加者数
ハノイ (1/8, 9)	ひまわり幼稚園 (1/8)	歯科健診	田中先生、岩内先生	33名
	桜モンテッソーリ子供の家 (1/8)	歯科健診	田中先生、岩内先生	101名
	さくらHoaAnhDao幼稚園 (1/9)	歯科健診	田中先生、岩内先生	60名
	なかよし幼稚園 (1/9)	歯科健診	田中先生、岩内先生	41名

参加者合計 235名

2) 歯科健診: ひまわり幼稚園(1/8)、桜モンテッソーリ子供の家(1/8) さくらHoaAnhDao幼稚園(1/9)、なかよし幼稚園(1/9)

- 今回のハノイ巡回に参加した歯科の先生は 北京天衛診療所 医療顧問、西埼玉中央病院勤務の田中健一先生と昭和大学歯学部大学院 歯科補綴学講座の岩内洋太郎先生。
- 巡回した4つの日本人幼稚園は、西湖(West Lake)の中心にあるタイホー(Tay Ho)地区のひまわり幼稚園(園長 蕭孔明先生)とさくらHoa Anh Dao幼稚園(園長 塩川桜先生)。都市開発の進むコウザイ(Cau Giay)地区の桜モンテッソーリ子供の家(園長 久保遊野先生)、そしてトゥーリエム(Tu Liem)地区のなかよし幼稚園(園長 大庭公治先生)。
- 上記4つの日本人幼稚園のほか1/9の帰国前には2017年4月に開園したおひさま幼稚園を訪問。来年の歯科健診実施についてのヒアリングを行った。
- 1/8日本人幼稚園の健診終了後、ベトナムでロータスクリニックを開業している白井拓史先生を訪問。白井先生は、ベトナムで初めての日系クリニックとして2007年にホーチミンで開業し、現在はハノイでも診療を行っている。白井先生には、JOMFの会員向けニュースレターでもベトナムの医療事情について連載いただいている。



トレードマークのダンボール



ひまわり幼稚園①



ひまわり幼稚園②



蕭園長先生



桜モンテッソーリ子供の家①



桜モンテッソーリ子供の家②



さくらHoaAnhDao幼稚園①



さくらHoaAnhDao幼稚園②



なかよし幼稚園①



なかよし幼稚園②



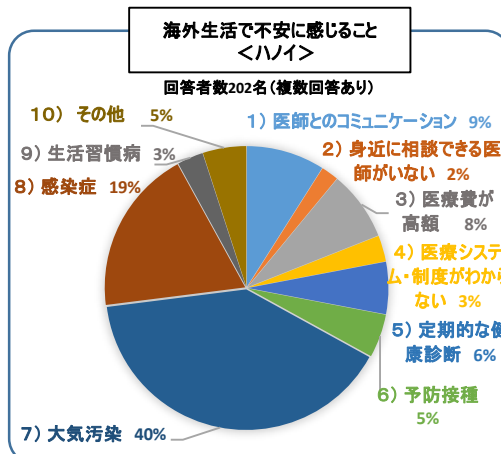
ロータスクリニック 白井先生(中)



無事帰国!

3) ハノイ医療事情

- 健診を受けた幼稚園児の保護者へ現地の医療事情についてアンケートを実施。
- ハノイにおいて医療に不安を持つ人は91.4%(221名中202名)。
- 不安要因のトップ5は;
 - ①大気汚染(40%)
 - ②感染症(19%)
 - ③医師とのコミュニケーション(9%)
 - ④高額な医療費(8%)
 - ⑤定期的健康診断の実施(6%)



JOMFの医療支援活動

JOMFは、海外に在留している日本人を医療面でサポートするために1984年に創立され、現在は海外で2か所に日本人常駐医師を派遣している。また、その他の地域には、2001年から日本人医師を巡回派遣して、健康相談会、講演会、歯科健診などを実施している。国内では、海外在留邦人からの電話・メール・ウェブ掲示板による医療相談を受けたり、海外医療事情に関する講演会、セミナー等を開催している。

JOMFの事業内容ー海外専門科目医療相談:
<http://www.jomf.or.jp/about/jigyuu/special.htm>